



ふれあい楽しむスポーツ大会

9月3日 総合体育館

勝敗にこだわらず、ふれあいを楽しもうと27回目の当別町ふれあいスポーツ大会が当別町総合体育館で開催され、町内の高齢者372名が参加しました。各地域の高齢者クラブが6チームに分かれて10種の競技に参加しました。「イスとり点とり競争」では、最高得点の5点を読み上げられると、会場から熱い歓声上がり、手作りの応援グッズでチーム一丸となった応援もあり、参加者はふれあい溢れる楽しい1日を過ごしました。



2,013 個の風船に夢乗せて

9月7日 総合福祉センターゆとろ

福祉まつりふれあい広場2013が、総合福祉センターゆとろで開催され、2,000人が参加しました。

今回は、当別町社会福祉協議会創立60周年記念事業として、「夢風船プロジェクト」が行われ、子ども達の夢や希望が書かれたメッセージと、亜麻の種が添えられた風船2,013個を用意、大空へ空高く舞い上がる様子に大きな歓声が上がりました。また、町民出演のオリジナル劇や、北海道医療大学ヨサコイ、ファッションショーなどのイベントで盛り上がりました。



12年目の振る舞いそば

9月19日 そば処福住(樺戸町)

「そば処 福住」のオーナー鶴野信幸さんが、六軒町の一人暮らし高齢者8名を招待し、天ぷらそばを振る舞いました。鶴野さんの奉仕活動は今年で12年目となり、「一人暮らしの高齢者は外食する機会も少ないと思い、楽しく食事をしていただきたくため招待しました。今まで町民の皆さんにご利用いただいた恩返しの気持ちです。」と話されていました。招待を受けた伊藤ヨシ子さんは、「久しぶりに大勢で食事ができて楽しかったです。美味しい蕎麦でした。」と笑顔で話していました。